



2021年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月14日

上場会社名 株式会社IGポート

上場取引所 東

コード番号 3791 URL <http://www.igport.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川光久

問合せ先責任者 (役職名) 管理担当執行役員 (氏名) 栗本典博

TEL 0422-53-0257

四半期報告書提出予定日 2021年1月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年5月期第2四半期の連結業績(2020年6月1日～2020年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第2四半期	5,141	17.7	764	142.3	785	150.7	574	221.7
2020年5月期第2四半期	4,367	8.8	315		313		178	

(注) 包括利益 2021年5月期第2四半期 588百万円 (206.0%) 2020年5月期第2四半期 192百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期第2四半期	116.39	
2020年5月期第2四半期	36.38	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年5月期第2四半期	12,337	5,931	45.5
2020年5月期	11,150	4,962	44.3

(参考) 自己資本 2021年5月期第2四半期 5,615百万円 2020年5月期 4,944百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期		0.00		5.00	5.00
2021年5月期		0.00			
2021年5月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年5月期の連結業績予想(2020年6月1日～2021年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,588	5.8	462	63.4	478	114.8	259		52.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) Great Pretenders製作委員会、除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年5月期2Q	5,055,400 株	2020年5月期	5,055,400 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2021年5月期2Q	109,033 株	2020年5月期	148,533 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年5月期2Q	4,935,057 株	2020年5月期2Q	4,906,890 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言解除後、経済活動は徐々に緩和され、緩やかな回復の兆しが見られたものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大もあり、先行きが不透明な状況にあります。

このような事業環境のもと、当社グループはアニメーション作品の企画・制作を行う映像制作事業、コミック雑誌等の企画、製造、販売及び電子コミックスの配信を行う出版事業、作品の二次利用による印税・収益分配金等を得る著作権事業に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,141,289千円(前年同期比17.7%増)、経常利益は785,109千円(前年同期比150.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は574,371千円(前年同期比221.7%増)となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

① 映像制作事業

映像制作事業におきましては、劇場用アニメーション「Fate/Grand Order -神聖円卓領域キャメロット- 前編」「劇場版BEM～BECOME HUMAN」、テレビ用アニメーション「NOBLESSE-ノブレス-」「MARS RED」「GREAT PRETENDER」等、その他CM用・ゲーム用・遊技機用のアニメーションを制作しました。

映像制作事業では、引き続きCG制作費や外注費の高騰、制作期間の長期化により厳しい状況が続いていますが、納品しました一部の作品について改善がみられました。

以上により、当事業の売上高は2,858,793千円(前年同期比0.5%減)、営業利益は210,891千円(前年同期比22.0%増)となりました。

② 出版事業

出版事業におきましては、月刊誌「コミックガーデン」、コミックス「魔法使いの嫁 14巻」「リインカーネーションの花弁 12巻」「転生貴族の異世界冒険録 5巻」等、定期月刊誌6点、並びに新刊コミックス・書籍54点を刊行しました。

また、既刊コミックスの「リインカーネーションの花弁」「転生貴族の異世界冒険録」は、特に販売好調でありました。書店向け出版売上は前年同期並みとなりましたが、電子書籍売上は新型コロナウイルス感染拡大による巣ごもり需要の影響もあり好調に推移しています。

以上により、当事業の売上高は919,499千円(前年同期比33.3%増)、営業利益は159,751千円(前年同期比151.8%増)となりました。

③ 著作権事業

著作権事業におきましては、「GREAT PRETENDER」「攻殻機動隊」「進撃の巨人」「ハイキュー!!」等のシリーズタイトルを中心に、二次利用による収益分配を計上しました。

大型作品の公開や放映などにより、前年同期と比較し映像マスター及びコンテンツ資産の減価償却費が増加しました。

以上により、当事業の売上高は1,244,725千円(前年同期比81.5%増)、営業利益は459,564千円(前年同期比192.7%増)となりました。

④ その他事業

その他事業におきましては、雑誌のイラスト描きやキャラクターの商品販売、スマートフォン向けアプリ等により、当事業の売上高は118,270千円(前年同期比0.4%増)、営業損失は6,846千円(前年同期は24,849千円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,187,070千円増加して12,337,277千円となりました。主な要因は現金及び預金が1,439,205千円、コンテンツ資産が283,487千円増加し、一方、仕掛品が260,415千円、映像マスターが87,550千円減少したことによるものであります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ218,651千円増加して6,406,226千円となりました。主な要因は前受金が273,319千円増加し、一方、株式給付引当金が62,292千円、受注損失引当金が56,358千円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ968,419千円増加して5,931,051千円となりました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上及び配当金の支払いにより利益剰余金が549,095千円、非支配株主持分が297,851千円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末と比べ1,439,205千円増加し、5,068,788千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、2,107,074千円(前年同期は774,117千円の増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が775,405千円、減価償却費が469,716千円、たな卸資産の減少が279,787千円、前受金の増加が273,319千円、一方、法人税等の支払が168,829千円、株式給付引当金の減少が62,292千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、781,670千円(前年同期は362,149千円の減少)となりました。これは主に、コンテンツ資産等の無形固定資産の取得による支出が492,658千円、映像マスター等の有形固定資産の取得による支出が289,016千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増加は、119,862千円(前年同期は62,905千円の減少)となりました。これは主に、非支配株主からの払込みによる収入が150,000千円、配当金の支払額が24,893千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月期の業績予想につきましては、映像制作事業と出版事業の収益が上振れたことにより2020年7月31日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。

なお、詳細につきましては、本日(2021年1月14日)公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,639,698	5,078,904
受取手形及び売掛金	1,196,800	1,183,759
商品及び製品	125,564	105,406
仕掛品	3,254,123	2,993,708
貯蔵品	7,748	8,534
前渡金	20,922	38,102
その他	204,251	67,583
貸倒引当金	△514	△334
流動資産合計	8,448,595	9,475,663
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	435,773	422,912
土地	658,162	658,162
映像マスター（純額）	296,226	208,675
その他（純額）	92,083	86,628
有形固定資産合計	1,482,245	1,376,377
無形固定資産		
コンテンツ資産	701,850	985,338
その他	38,353	34,823
無形固定資産合計	740,204	1,020,161
投資その他の資産		
投資有価証券	172,701	171,011
その他	331,028	318,630
貸倒引当金	△24,568	△24,568
投資その他の資産合計	479,161	465,074
固定資産合計	2,701,611	2,861,614
資産合計	11,150,206	12,337,277

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	562,177	598,502
1年内返済予定の長期借入金	200,000	200,000
未払金	626,948	644,370
未払法人税等	151,648	145,242
前受金	3,346,283	3,619,602
預り金	503,057	459,610
賞与引当金	—	1,249
役員賞与引当金	37,418	2,755
返品調整引当金	69,463	50,893
受注損失引当金	163,993	107,634
株式給付引当金	62,292	—
その他	234,737	348,029
流動負債合計	5,958,017	6,177,892
固定負債		
退職給付に係る負債	70,920	69,973
役員退職慰労引当金	56,672	61,317
その他	101,965	97,043
固定負債合計	229,557	228,334
負債合計	6,187,575	6,406,226
純資産の部		
株主資本		
資本金	781,500	781,500
資本剰余金	2,132,016	2,186,440
利益剰余金	2,292,414	2,841,509
自己株式	△258,462	△189,732
株主資本合計	4,947,469	5,619,718
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△2,799	△4,479
その他の包括利益累計額合計	△2,799	△4,479
非支配株主持分	17,960	315,812
純資産合計	4,962,631	5,931,051
負債純資産合計	11,150,206	12,337,277

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
売上高	4,367,196	5,141,289
売上原価	3,523,474	3,758,089
売上総利益	843,722	1,383,200
返品調整引当金戻入額	2,430	18,570
差引売上総利益	846,152	1,401,770
販売費及び一般管理費	530,539	637,135
営業利益	315,613	764,634
営業外収益		
受取利息	476	712
受取賃貸料	11,746	9,614
補助金収入	—	24,128
その他	682	712
営業外収益合計	12,905	35,168
営業外費用		
支払利息	457	352
為替差損	102	7
賃貸収入原価	8,755	8,193
知的財産関連費用	4,479	4,354
その他	1,544	1,784
営業外費用合計	15,338	14,692
経常利益	313,179	785,109
特別損失		
減損損失	50,975	9,704
特別損失合計	50,975	9,704
税金等調整前四半期純利益	262,204	775,405
法人税、住民税及び事業税	70,427	169,445
法人税等調整額	△2,675	15,780
法人税等合計	67,751	185,225
四半期純利益	194,452	590,179
非支配株主に帰属する四半期純利益	15,930	15,807
親会社株主に帰属する四半期純利益	178,522	574,371

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
四半期純利益	194,452	590,179
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△2,126	△1,680
その他の包括利益合計	△2,126	△1,680
四半期包括利益	192,326	588,498
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	176,396	572,690
非支配株主に係る四半期包括利益	15,930	15,807

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	262,204	775,405
減価償却費	363,853	469,716
減損損失	50,975	9,704
長期前払費用償却額	1,321	810
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,979	△180
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△2,430	△18,570
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△145,764	△56,358
賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	1,249
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11,379	△34,662
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△696	△62,292
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4,612	△946
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,147	4,644
受取利息及び受取配当金	△476	△712
補助金収入	—	△24,128
為替差損益 (△は益)	102	7
支払利息	457	352
売上債権の増減額 (△は増加)	76,602	13,011
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△484,830	279,787
立替金の増減額 (△は増加)	△21,371	103,411
仕入債務の増減額 (△は減少)	129,361	36,524
未払金の増減額 (△は減少)	148,200	149,686
預り金の増減額 (△は減少)	31,392	△41,490
前受金の増減額 (△は減少)	259,860	273,319
前受収益の増減額 (△は減少)	△57	719
前渡金の増減額 (△は増加)	32,400	△17,268
未収消費税等の増減額 (△は増加)	33,599	27,866
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△37,581	47,890
その他	73,859	313,913
小計	764,382	2,251,413
利息及び配当金の受取額	476	712
利息の支払額	△438	△350
補助金の受取額	—	24,128
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	9,696	△168,829
営業活動によるキャッシュ・フロー	774,117	2,107,074
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△25,000	—
有形固定資産の取得による支出	△307,248	△289,016
無形固定資産の取得による支出	△17,881	△492,658
出資金の払込による支出	△9,900	—
保険積立金の積立による支出	△1,658	△1,658
差入保証金の差入による支出	△500	△20
その他	40	1,683
投資活動によるキャッシュ・フロー	△362,149	△781,670

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△34,160	—
配当金の支払額	△25,036	△24,893
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△3,708	△5,243
非支配株主からの払込みによる収入	—	150,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△62,905	119,862
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,041	△6,060
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	346,021	1,439,205
現金及び現金同等物の期首残高	3,487,122	3,629,582
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,833,143	5,068,788

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについては、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)において、緊急事態宣言が2020年5月に解除されてから6月以降緩やかに回復基調に進むものと仮定しておりましたが、緊急事態宣言が再び首都圏で発出された現状を鑑み、当該感染症拡大に伴う影響は2021年5月期末まで一定期間にわたって及ぶものと仮定して、受注損失引当金等の会計上の見積りを行っております。

なお、当社グループは、四半期連結財務諸表作成時点で入手可能な情報に基づいて会計上の見積りを行っておりますが、新型コロナウイルスによる経済活動への影響は不確実性が高いため、上記仮定に変化が生じた場合には、当連結会計年度の財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	映像制作事業	出版事業	版權事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	2,873,756	689,829	685,804	4,249,389	117,807	4,367,196
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,873,756	689,829	685,804	4,249,389	117,807	4,367,196
セグメント利益又はセグメント損失(△)	172,797	63,441	156,984	393,223	△24,849	368,374

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)や商品販売等を行っています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	393,223
「その他」の区分の利益	△24,849
全社費用(注)	△52,761
四半期連結損益計算書の営業利益	315,613

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(固定資産にかかる重要な減損損失)

当第2四半期連結累計期間において、「映像制作事業」に係る減損損失50,975千円を計上しております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2020年6月1日 至 2020年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	映像制作事業	出版事業	版權事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	2,858,793	919,499	1,244,725	5,023,018	118,270	5,141,289
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,858,793	919,499	1,244,725	5,023,018	118,270	5,141,289
セグメント利益又はセグメント損失(△)	210,891	159,751	459,564	830,207	△6,846	823,360

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)や商品販売等を行っています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	830,207
「その他」の区分の利益	△6,846
全社費用(注)	△58,726
四半期連結損益計算書の営業利益	764,634

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産にかかる重要な減損損失)

当第2四半期連結累計期間において、「映像制作事業」に係る減損損失9,704千円を計上しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。